



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 東  
 コード番号 5644 URL <http://www.metalart.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 多田 修  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 安居 弘 (TEL) 077-563-2111  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	12,559	△5.7	675	△42.9	764	△33.3	435	△37.9
26年3月期第2四半期	13,313	△1.2	1,181	21.3	1,146	13.0	701	16.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 397百万円(△33.1%) 26年3月期第2四半期 594百万円(5.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	27.63	—
26年3月期第2四半期	44.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	24,718	11,668	45.7
26年3月期	24,689	11,448	44.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 11,299百万円 26年3月期 11,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期の配当金額は未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	△6.4	1,770	△20.0	1,790	△18.6	1,100	△20.5	69.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、 除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	15,786,910株	26年3月期	15,786,910株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	25,800株	26年3月期	24,445株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	15,761,928株	26年3月期2Q	15,763,797株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により企業収益に改善が見られるものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や円安の進行によるエネルギー価格の高騰などにより景気の先行きに懸念が残る状況で推移しました。また、世界経済も米国経済の緩やかな回復が見られる一方、新興国の成長鈍化など、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、自動車部品部門では、消費税増税前の駆け込み需要の反動減の影響が想定よりも小さかったものの、当社主力の軽自動車が増減しました。一方、海外においてもタイの政情不安による低迷が続く、インドネシアも市場全体が伸び悩む中での競争激化により販売は減少しました。

建設機械部品部門においても、国内は当社主力商品の20ton油圧ショベルが排ガス規制前駆け込み需要の反動減で大幅に減少しており、海外でも中国・東南アジア・豪州を始めとする新興国や資源国の需要は依然として回復には至っていません。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は125億5千9百万円（前年同四半期比5.7%減）となりました。部門別では、自動車部品は89億6千3百万円（前年同四半期比2.5%減）、建設機械部品は30億3千万円（前年同四半期比15.6%減）、農業機械部品は2億8千5百万円（前年同四半期比13.6%減）、その他部品は2億7千9百万円（前年同四半期比41.2%増）となりました。

損益面におきましては、売上の減少、PT.METALART ASTRA INDONESIA（インドネシア子会社）の立上げに伴う生産準備費用の影響が大きく、グループ挙げての原価低減活動に努めたものの、営業利益は6億7千5百万円（前年同四半期比42.9%減）、経常利益は7億6千4百万円（前年同四半期比33.3%減）、四半期純利益は4億3千5百万円（前年同四半期比37.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ2千9百万円減少し、247億1千8百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が10億8千2百万円減少、受取手形及び売掛金が2億4千5百万円減少、たな卸資産が3億8千8百万円増加、未収入金が1億4千6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ7億2千万円減少し、127億9千3百万円となり、また固定資産は、PT.METALART ASTRA INDONESIA（インドネシア子会社）での設備投資等により前連結会計年度末に比べ7億4千9百万円増加し、119億2千5百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、支払手形及び買掛金が1億円減少、未払法人税等が1億7千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億3千8百万円減少し、121億5千2百万円となり、固定負債は、退職給付に係る負債が5千9百万円増加したこと等により前連結会計年度末に比べ4千7百万円増加し、8億9千7百万円となりました。

純資産は、四半期純利益4億3千5百万円計上による増加、剰余金の配当による1億4千1百万円の減少、少数株主持分が7千1百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億2千万円増加し、116億6千8百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月25日に公表いたしました数値に変更はございません。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が54,722千円増加し、利益剰余金が35,340千円減少しています。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,213千円減少しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,990,819	2,908,475
受取手形及び売掛金	3,416,482	3,170,514
電子記録債権	2,976,617	2,926,104
製品	225,311	274,189
仕掛品	1,037,969	1,216,421
原材料及び貯蔵品	1,258,664	1,420,203
未収入金	273,108	419,829
その他	334,673	457,583
流動資産合計	13,513,646	12,793,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,185,115	2,124,456
機械装置及び運搬具(純額)	3,252,782	3,057,005
土地	2,588,278	2,582,437
建設仮勘定	2,222,755	3,164,213
その他(純額)	295,812	302,491
有形固定資産合計	10,544,745	11,230,606
無形固定資産	63,021	51,023
投資その他の資産		
投資有価証券	368,327	442,278
その他	205,474	210,078
貸倒引当金	△6,080	△8,630
投資その他の資産合計	567,721	643,726
固定資産合計	11,175,488	11,925,356
資産合計	24,689,134	24,718,679
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,795,670	6,695,101
短期借入金	3,272,000	3,272,000
未払法人税等	571,662	401,550
賞与引当金	307,865	349,928
役員賞与引当金	20,000	10,500
その他	1,424,268	1,423,910
流動負債合計	12,391,466	12,152,991
固定負債		
長期借入金	392,000	356,000
役員退職慰労引当金	65,900	74,010
退職給付に係る負債	160,254	219,282
資産除去債務	57,415	58,754
その他	173,518	188,976
固定負債合計	849,089	897,023
負債合計	13,240,555	13,050,014

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,143,486	2,143,486
資本剰余金	1,641,063	1,641,063
利益剰余金	7,047,884	7,306,215
自己株式	△7,626	△8,150
株主資本合計	10,824,807	11,082,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,440	186,736
為替換算調整勘定	△18,098	△29,387
退職給付に係る調整累計額	61,465	59,757
その他の包括利益累計額合計	183,807	217,106
少数株主持分	439,963	368,943
純資産合計	11,448,578	11,668,665
負債純資産合計	24,689,134	24,718,679

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	13,313,671	12,559,137
売上原価	11,429,629	10,951,071
売上総利益	1,884,042	1,608,065
販売費及び一般管理費	702,748	933,043
営業利益	1,181,293	675,022
営業外収益		
受取利息	18	2,038
受取配当金	3,344	5,052
為替差益	-	69,659
受取ロイヤリティー	10,620	5,899
その他	28,293	21,155
営業外収益合計	42,277	103,805
営業外費用		
支払利息	8,838	8,586
為替差損	59,277	-
その他	9,214	5,299
営業外費用合計	77,329	13,885
経常利益	1,146,241	764,942
特別損失		
固定資産処分損	14,700	6,117
特別損失合計	14,700	6,117
税金等調整前四半期純利益	1,131,541	758,825
法人税等	429,651	389,472
少数株主損益調整前四半期純利益	701,889	369,352
少数株主利益	-	△66,181
四半期純利益	701,889	435,533



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	701,889	369,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,380	46,296
為替換算調整勘定	△126,744	△16,128
退職給付に係る調整額	-	△1,707
その他の包括利益合計	△107,363	28,460
四半期包括利益	594,525	397,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	594,525	468,832
少数株主に係る四半期包括利益	-	△71,019

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,131,541	758,825
減価償却費	746,455	649,699
貸倒引当金の増減額(△は減少)	-	2,550
賞与引当金の増減額(△は減少)	34,127	42,063
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,500	△9,500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6,130	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	56,377
受取利息及び受取配当金	△3,362	△7,091
支払利息	8,838	8,586
為替差損益(△は益)	59,277	△69,709
有形固定資産除却損	16,806	6,735
売上債権の増減額(△は増加)	913,053	296,480
未収入金の増減額(△は増加)	2,676	△144,792
たな卸資産の増減額(△は増加)	△319,652	△387,441
仕入債務の増減額(△は減少)	570,222	△100,569
その他	△144,806	△74,739
小計	2,999,546	1,027,473
利息及び配当金の受取額	3,362	7,091
利息の支払額	△9,013	△8,597
法人税等の支払額	△197,287	△554,200
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,796,607	471,767
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△1,510	△2,285
有形固定資産の取得による支出	△1,754,686	△1,386,760
その他	△3,354	△9,204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,759,551	△1,398,250
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△300,000	-
長期借入れによる収入	500,000	-
長期借入金の返済による支出	-	△36,000
リース債務の返済による支出	△5,763	△3,845
自己株式の取得による支出	△266	△523
配当金の支払額	△125,367	△141,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	68,602	△181,719
現金及び現金同等物に係る換算差額	△111,325	25,859
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	994,333	△1,082,343
現金及び現金同等物の期首残高	1,570,928	3,990,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,565,262	2,908,475

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。